



「キャラリーさき」は有馬観光案内所向いの坂を上ってすぐ。



「湯の街、有馬を愛し、有馬の文化をはぐくみ、心豊かな、よりよい生活を創るため、お互いに語り合い、助け合い、励まし合う」ことを主旨とした「ありま友の会」は現在会員約二百三十名。リサイクルセール、文化教室、地域ボランティア、チャリティバザーをその主な活動としています。

会長は、兵衛向陽閣の風早笙子さ

新刊見聞録
手づくりの
ボランティアを
——「ありま友の会」

ん。「最初は一九名で始めたこの会も皆様のお陰で九年目を迎えました。来年の十周年には何かイベントをしたいと思っていますんですよ」と、ほんわりとした笑顔で話して下さいました。

この会の素敵なところは、文化教室の講師がほとんどボランティアで教えているところ。編物、料理、習字、陶芸などなど、生徒さんが払う実費だけで賭っています。教室は有馬観光案内所のすぐ近く「ギャラリーさき」のとなりにあります。これも、女医の先山信子さんが、無料で貸して下さっているそう。いかにボランティア性が高いかがわかります。「会員は若い方もいらっしやいます。が、三分の二は年配の方です。教室で色んな方とお話ししたり、お菓子を食べたり。月二回くらいですが、

伝統の湯とおもてなし

兵衛 向陽閣

慶事、法要、お日帰りも承ります。

TEL (078) 904-0501(代)
FAX (078) 904-3838

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う

Sunny Side up
SUNNY SIDE UP

TEL (078) 903-1024

本通りの南 **御所坊**
TEL (078) 904-0551

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン
有馬ビューホテル
TEL (078) 904-2295(代)

温泉と演芸と遊技場
有馬ヘルスセンター
TEL (078) 904-2291

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館
古泉閣
TEL (078) 904-0731



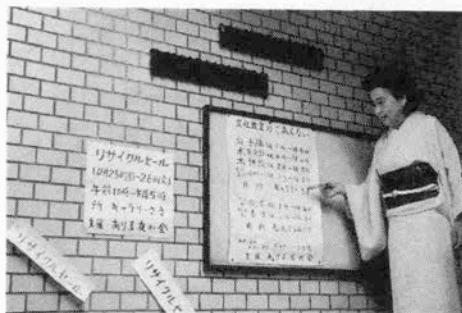
リサイクルセールの品物に囲まれて。右が風早笹子さん。左から長瀬さん、岩崎さんがセールのお手伝いを。売れた品物のお金は、1割が友の会の手数料、9割が持ち主に返される。

本当に楽しいと皆さん喜んで下さるの。一年一回の総会・懇親会、そしてバス旅行。けっしてせいたくではないけれども、会員の皆さんにとっては大きな楽しみなのです。

リサイクルセールは月に二日のぞいてみると色々あります。まだ新しい衣服、使わない食器、手作りのテーブルクロス、おもちゃ、せつけん、お弁当用のふりかけ。会員でない人も利用できるのです。初日は多くの人が詰めかけて、あっという間に良いものから売れていきます。自

分にとっては不用品でも、これを喜ぶたくさんの方がいるのです。「有馬に住むお年寄りは、一人暮らしの確率がとても高いのです。その方々に利用していただくことが、一番の目的でもあります。来年からはできれば、そのような人達が病気になる時、代わりに買い物に行ったり、話をしに行ったり、そういう活動もしていきたいと思っています」と語る風早さん。

十二月にはキャリテイバザーが催され、その売り上げは福祉協議会に寄付されます。ボランティアは身近なところで、そして楽しみながらできる、そのことを再認識し、またこれからの高齢者社会をも考えさせられた、今回の取材でした。



リサイクルセールは第4週目の月・火。一般の人も買いに行ける。

スカイライナー
六甲有馬ロースウェー

日本最長、延々、
五キロの空中旅情。
TEL 078(891)0031

平成6年5月
日本の伝統・数寄屋造りの館として
お目にかかります

◆ 欽山

TEL (078)904-0701(代)

全面新築工事の為
平成6年4月まで休業致しております

雅ただようくつろぎの館
中の坊珠苑

TEL (078)904-0781

会議セミナーから御家族づれまで
有馬グランドホテル

TEL (078)904-0181

静寂さにつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

神戸を
福祉の街に

<238>



外食ツアー。ホームから外へ出て食事を楽しむ。

橋本 明

（社団法人家庭看護
促進協会事務局長）



全室個室化への試みから一年

「いくの喜楽苑」を訪ねて

播但線沿いの生野町はかつて生野銀山としてその名を知られたが、今は廃坑となり、人口六千人のこの町の高齢者人口は20%を越え、独居老人はその15%にもなる。特別養護老人ホームのないこの町はホームの建設にあたり、あちらこちらのホームを関係者が見て回り、どんなにボケても縛られることもなく、お年寄りの生活を大切にしている尼崎の「喜楽苑」に白羽の矢をたて、町にホームの建設を依頼した。

9億円にのぼる資金を投じて「いくの喜楽苑」が完成したのは昨年の9月。ちょうど一年めにこのホームを訪ね、一泊させていただいた。ホームは駅から4キロ、車で10分程の生野町竹野原にある。苑長の西脇創一さんに書いてもらった地図の通り車で走ったのだがホームの玄関を通りすぎてウロウロしてしまった。というのも、日本瓦で白壁、格子戸の豪華な建物がまさか老人ホームだとは思ってもよらなかったからだ。高級日本料理店や保養所と間違えて飛びこんでくる人がいるというのもうなずける。ホームの中もゆったりとした広い空間で気持が落

ち着く。

この苑の特色はいくつかあるが、まず入居者の部屋はすべて個室であること、つまり、個室10、二人部屋8、四人部屋11で合計70人分あり、うち特養の入居者用50人、ショートステイ（短期入所）用20人分なのだが、二人、四人部屋とも引き戸を利用して全室を個室化してある。こんな特養ホームは日本にはことごとく東京老人ホームの2カ所しかないという。これは当然、入居

豪華な保養所と間違えそうな「いくの喜楽苑」



しているお年寄りのプライバシーや自由を大事に考えているからだ、その代わり、建築コストは兵庫県下の特養ホームの単価より3割以上も高くなり、法人の負担は重くなった。さらに今の日本の職員配置基準で全員個室化に挑戦するのは大変な無理を覚悟でなければできないことでもあった。

この苑でユニークなのは利用者の居住区が3区分され、東町、西町、南町と呼ばれ、部屋には番地がついており、お年寄りの部屋は○町△番地と呼ばれる。各居室には表札が掲げられている。「施設でなく、普通の町の暮らしにしたい」という考え方がこんな所にも工夫されている。

中庭が望める大浴室も立派なものだが、ここでは車イスのまま入浴ができる「車イス入浴装置」を1千万円を投じて設置した。果下はまだ2ヶ所しかないらしい。入浴に使う車イスは背もたれとひじ掛けが倒れるようになっており、上肢が動けば自分で洗える。私も実際に試させてもらったが、車イスのまま所定の位置に止まると湯の入った浴槽が何と上に上ってくるのだ。浴槽の高さが調節できるので、体調に合わせて足だけ、胸まで、肩まで、といった入浴が可能になり、身体が完全に囲われるので恥かしさもなくなるわけだ。

この苑の入居者は50人で、そのうちの30人は痴呆症。うち10人は名前がわかるぐらいの重度で、6〜7人が徘徊がある。もちろん玄関からの出入りは自由で、近くの民家に上りこんでおやつを食べていたりするお年寄りもいるらしい。ほとんどのお年寄りが何らかの病気



車イスのまま入れる入浴槽。下から浴槽が上ってくる。

をもっており、介護には手がかかるが、「プライバシーや人権を大切にすべし」「自己実現を果たせるようなホームにする」ために、部屋に入る時はかならずノックをする、あいさつをきちんとする、車イスの人には目線を合わせて話す、言葉使いはていねいに、「しなさい」という命令口調はやめる、などなど、職員と利用者が上下関係でなく、横の、共に生きる関係をここでは大事にしている。そんなことは当然、と言えるのだが、こんな当り前のことがなかなかできていないのが大半の日本の施設の現実でもある。苑の廊下や壁面には絵がたくさん掛けられている。「文化的な雰囲気」を大切にしたい、というのも西脇さんの願

バナナのたたき売りを楽しむ利用者たち



いだ。「いいものを見てもらう」ために2カ月に1度ぐらいは一流の芸人に来てもらい、合唱団やオペラ、浪曲なども利用者に楽しんでもらっている。この夏には苑で盆踊りをしたところ、200人を超える地元の人たちの参加があった。この竹原野地域にはもう10年以上も盆踊りがなかったそうだ。生野町には映画館がなく苑で映画会を催したところ、「都会の風を運んでくれた」と喜ばれたという。

ショートステイ用の個室に一晚泊めていただいたがぐっすり眠れた。やはりプライバシーと自由のある個室はいい。「いくの喜楽苑」を訪れた見学者はこの一年間に何と3500人と聞いた。生野の町に福祉と文化の新しい風が吹きこんできたようだった。

KOBE MODERN CULTURE



演劇

★異

12/7(火)18(土)
 新神戸オリエンタル劇場
 S席6000円 A席4000円

'85年の初演以来大好評の傑作、フランスの推理劇作家ロベール・トマ作の「異」が、新神戸オリエンタル劇場で上演される。出演は山本學、大空真弓、金田龍之介らのベテラン勢。観客までもが異にはめられていくような、スリルとセンスあふれる芝居の組み立ては、演劇ファンだけでなく推理小説ファンも楽しませてくれそうだ。



山本學

★影法師

(浅利香津代の一人芝居)
 12/4(土)19時、12/5(日)13時
 30分
 芦屋ルナ・ホール
 当日3000円(前売2700円)



浅利香津代

一人暮らしの髪結い女が死んだ亭主の仏壇を相手に出会いから夫婦になるまで、酒をチビチビやりながら喋る…。それを、ベテラン女優の浅利香津代が一人芝居で演じる。軽妙なユーモアの中にしみじみとした情緒を交えながらの泣き笑い。夢と生きる力呼び起こしてくれる作品である。

★「舞台(しばい)」

愛しすぎる人たちよ!
 11/24(水)・25(木)18時30分
 ビッコロシアター
 一般5000円
 中学生3000円

ピッコロシアター15周年記念の一環として、文学座

による「舞台・愛しすぎる人たちよ」が上演される。

高村光太郎と妻智恵子をモデルに繰り広げられる愛と正気の物語。舞台監督として活躍してきた鈴木正光氏が、劇作家として二人の葛藤を通説とは異なった側面から分析し、現代の愛のありようを見事に描いた作品である。



石田圭祐(光太郎役)

美術



★内田あぐりVS増田常德

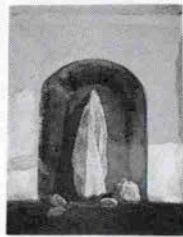
11/12(金)20(土)
 11時18時30分 無料
 ギャラリーオプジェ

本年度の山種美術館賞展で大賞を受賞した異色日本画家の内田あぐり氏と、鬼才の洋画家・増田常德氏の競作展が、ギャラリーオプジェで開かれる。展示作品

は、内田氏の150号の大作や増田氏の二曲一雙の屏風など、それぞれ新作100余点。分野も性別も異なるお二人の興味深いバトルになりそうだ。両作家とも12、13日には在廊とのこと。



内田あぐり氏作品



増田常德氏作品

★きたのじゅんこ原画展
 11/13(土)12/26(日)
 アートポケット北野ミュージアム
 一般800円・中学生600円

'85年に第11回サンリオ美術賞を受賞して以来、叙情的な画風で人気を博している、きたのじゅんこの原画展が北野で開かれる。水彩色鉛筆による繊細な色合いの原画展で、サブタイトルは「妖精たちのクリスマス

「予感」夢の中で」などから、クリスマスにちなんだ作品100点余り展示される。

※サイン会とパーティ
●12月23日・12月14時と15時17時の二部制
●参加料は一般1000円
中高校生800円(ワンドリンク付き・入館料含む)



「月の雫」
画集より
"Luna"

★レッド・グルームス展
11/20(土)1/9日、月曜日お
よび12/28/1/4は年末年始休館
芦屋市立美術博物館
一般800円、大高生600円
小学生無料



立体造形

アメリカ現代美術の異才であるレッド・グルームスの展覧会が、芦屋で開かれる。テネシー生まれの同氏は20才でニューヨークに移り、絵を学びながら演劇、映画、ハプニングなどにも

興味を示し、立体作品を作るようになったという。日本での展覧会は10年ぶり。「ビッグ・シティ(ニューヨーク)」をはじめとする4テーマ40点が展示される。高さ5.5mや全長15mの作品もあり、久々にパワフルでユーモラスな作品群に出会えそうだ。



音楽

★大島正嗣ジャズ・ヴァイプの世界
11/26(金)19時、かんしんホール
(関西信用金庫本店8階)
当日3500円(ワンドリンク付)

ジャズ・ヴァイブラハーパーピストとして好評を得ている大島正嗣のコンサートがかんしんホールで開かれる。神戸で育ち、12年の在米活動を経て、日本各地のライブハウスやコンサート、イベントに出演。鍵盤打楽器奏者としてのキャリアを持つ、実力派である。



大島正嗣



スポーツ

★Jリーグ/ガンバ大阪VSヴェルディ川崎
11/6 ユニバー記念競技場
★YES, WE ARE HYBRID WRESTLERS
11/8 ワールド記念大会
★国際体操競技神戸演技大会
11/23 グリーンアリーナ神戸
★全日本ソフトテニス団体選抜王座決定戦
11/14 神戸ポートアイランドホール
11/21 神戸中央球場

★関西社会人Aリーグ
★第14回全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会
11/27・28 神戸ポートアイランドホール



映画

★abシネマ1
パリとどこどこ 11/13/26
パーフエクト・ワールド 12月上旬

★abシネマ2
神話になった5人の女優
・カサブランカ 11/13/19
・モロッコ 11/20/26
・グランドホテル 11/27/12/3

★神戸新聞会館シネマ
モーニング名画サロン
・イヴの総て 11/6/12
・シエルブルーの雨傘 11/13/19

★アサヒシネマ1
ベニスに死す 11/13/19
教授誕生 11/20(予定)

★アサヒシネマ2
ボーイズ・ライフ 11/13/19
東京物語 11/27/

★アサヒシネマ3
墮ちた恋人たちへ
ゲンセンカン主人 11/6/19
テルレスの青春 11/20/12/3
★シネモザイク
めぐり逢えたら 12/4(予定)
クリフハンガー 12/4(予定)



音楽

★三木比奈子ソプラノリサイタル
11/21 神戸文化ホール
★第一回KOBEBレッシュュンコンサート
11/26 東灘区民センター
うはらホール
★神戸市混声合唱団
11/30 神戸文化ホール
★オペラ「ヘンゼルとグレーテル」
12/5 神戸文化大ホール
★ヤナーチーク弦楽四重奏団
12/7 東灘区民センター
うはら大ホール

★太田恵子ピアノリサイタル
12/8 兵庫真民小劇場
★ニ・ロップ
12/9 神戸国際会館



美術

★海文堂ギャラリー
林 正己展 11/6/12
須田強太展 11/13/19
木下 晋展 11/20/26
吉永邦治展 11/27/12/3
梅田奈加子展 12/4/10
★ギャラリーさんちか
現代美術5人展 11/11/16
マリオ&パレット合同展 11/18/23

日韓親善写真文化交流展
11/25/30

治長川淀
映画評論家



CINEMA 試写室

台湾の侯孝賢
(ホウ・シャオシエン) 監督の

一九九三年注目作『戲夢人生』

台湾の監督のホウ・シャオシエンのことし(一九九三)の「戲夢人生」を見た。日本ではことし年末から正月にかけてのシヤンテ・シネマ2の封切予定である。映画の語りかた(脚色・演出・カメラ)は日本に非常に近い。けれど実になめらかで品格を感じさせる。

この監督は「上冬冬の夏休み」(一九八四)で台湾の少年を描いて楽しかった。楽しいというよりも美しかった。

それは私が少年のころ愛読した雑誌の「童話」に連載された千葉亀雄の少年日記ふう小説「虎ちゃんの日記」を思い出させた。子供たちに木にのぼったり、川で泳いだり、その川のそばを汽車が走って通りすぎたり。それに祖父や父や母や兄弟や食卓などがしみじみと家というものを思わせてくれた。次作の「恋恋風塵」(一九八七)は若い男の子と女の子の淡い恋だった。オートバイで二人乗りで走ってマーケットで買いたいのを出てきたところ、いっばいならんでいたオートバイや自転車の置き場のなから自分のオートバイが盗まれていた。二人はおどろいてさがし廻ったが見つからないのであき



左上/左よりリン・チャン、リー・ティエンルー、ホアン・チエンルー、右上/少年時代のリー・ティエンルー

らめて電車でかえっていった。イタリア映画の「自転車泥棒」の怒りと悲しみのほげしさが無い。ついで次作の「非情城市」(八九)ではもう台湾の大人(おとな)たちが主役となっていた。「恋恋風塵」のあの若者もあの映画のなかでやがて兵隊にかりだされ入隊した。そして「非情城市」にはもうはつきりと台湾の非劇が画面に見えてきた。受難の台湾の歴史。そして今度の「戲夢人生」になったこの映画でこの監督がタイワンをじっと見つめていることわざとやさしさを知った。

×

この映画には野外のテント小舎で見る指人形劇の名人の今は八十四歳のリー・ティエンルーの語りが映画となつて描かれている。それにこの老人がほんとうにこの名でほんとうに台湾の指人形の名人でとくに女形がうまかった名人といわれている。この本人が語つてゆく台湾の思い出だから、いうならばドキュメンタリーである。またこのリー・ティエンルーの語りが実に巧い。年代を追う語りではなく、あれこれと思ひ出しながら語つてゆく、それ



台湾の伝統的人形芝居<布袋戯(ボテヒ)>の人間国宝的存在のリー・ティエンルー

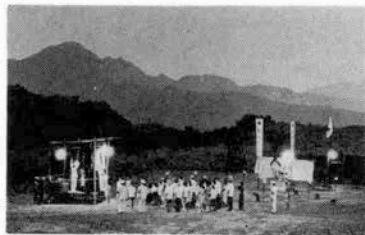
自然さは大変なものである。芸術とでもいいたいほどである。ところがこの老指人形師がときどき話のなかに思わず日本語がとびだしてくる。笑ってしまう。しかしここにも台湾があるわけである。実は私もこの老人でこのひとともちかに話し合ったのだが、私たちはちようど日清戦争そして日本の勝利のあと生れたので台湾が日本の植民地となったその直後に生れたのである。だからこの指人形師とはまたべつに私は台湾をまったくずっと日本として見てきて育ったのであった。

×

映画は美しい野外の指人形劇の天幕(テント)小舎で人形劇を演じているのを見物人がたかかって見つめ、その指人形師があやつりながら、こうせきをしゃべるその音声(こゝろ)がムードあふらせ天幕(テント)のその舞台の下では、おはやし(おはやし)がドンチャンガラ(ドンチャンガラ)と鐘を打ちビービーヒューヒューと笛を鳴らすこの音がひろい野外のきれいなみどりの広場にひびきわたる風景には見とれてしまう。

あの「冬の夏休み」の大きなみどりの木と少年たちの童話の香りをあふらせた詩情がここにもよみがえったが……しかしカメラが日本の田舎の名所風景そっくりのみどり深い谷間を渡した一本の吊り橋をカメラはまよこからとっていて橋の右手から数人の村の人がニコやかにさしかかったとき逆の左手から数人の軍服らしき姿の男たちがラッパを吹いて通りかかってきた。そしてそのラッパの演奏は日本の軍歌の「海ゆかば」であった。

この映画にも、家や家の二階や、母や子や祖父や、それに食卓風景や祭日のパチパチの音や……すべてこの監督の「家」が「生活」が手にさわるよう描かれてこのシーンをぬって指人形師の語りがつづいてゆく。映画はこの指人形師の人生の思ひ出の語りのかたちで綴ってゆくのだが、ここに台湾の歴史が、台湾とはどのような国かを教えてくれるのである。草原で戦死者のささやかな野への送りのごとき葬儀があり、そのときその葬儀のリーダーのごとき台湾人がテンノウヘインカバンザイと叫びこのタカサゴ族の台湾人の悲劇を勇士としてたたえるのであった。「戯夢人生」は次第に笑えなくなりだしてくる。若者が娼家で悲しい酒を女とくみかえずシーン。それよりもニコニコと楽しげに娼婦が町の写真館であろうその二階のスタジオで笑顔でポーズをとってカメラに向っているピンク調のカラー・タツチのこのシーンの音楽が日本で戦時に流行の俗歌「忘れちゃ、いやよう」の歌詞とメロディが流れ笑うに笑えぬどころかギクリと日本人としては胸を刺すこわいシーンであった。けれどもこの映画は今では遠い思い出となった老人の思い出がたりとしておさめているそこに私たちは台湾の人生をつくづくと見るのであった。見せられるというべきであろう。しかし悲しく、しかも美しい映画、そうも答えるほどこの映画の詩情は美しい。



戦死者の葬儀のシーン

びっと・いん



★あつあつの串かつを

生田神社の西、ホテルモントレアマリーの南にオープンした、創造串かつ料理「串麻呂」。創造串かつの店というだけあって20種類以上ある串かつには、すべて細やかなとりあわせの工夫が感じられる。洋食での経験豊富な小林さんならではの発想がいきっており、素材・スパイスなど和洋折衷の味わいが楽しめる。貝柱にちくわとゆづ、手羽先にねぎとしいたけ、ベーコンにししとうと、見た目にもかわいい串が次々と出てくる。おまかせなら8、10、15、20串コースがあり、8串は野菜とチャーベツがついて1980円。15串はさらにスープ、漬物、御飯もついて3400円。そしてなんと！毎週水曜日はレディースデイということで女性はドリンク（チュウハ

い、ワイン、生ビール、水割り）が100円に！



「どんどん新しい串を考えていきますよ」と小林さん（左）

■中央区下山手通2-17-13
☎078-393-0948
日祝休 17時~23時

★ポンスのタレが決め手

トアロードにある「ステーク・青山」に行くには、かわいい牛さんの看板が目印。小じんまりした店内は30年の歴史をしつとりと感じさせてくれる。

このお店の特徴はステーキのタレ。天然醸造のポンズを使うことで、お肉本来の味が生き、あっさりともるやかなステーキが堪能できる。お肉はもちろん純神戸肉。新潟直送のコシヒカリを使用するなどお肉以外



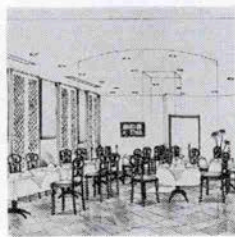
オーナーの吉村さん（左）とスタッフの西川さん

の素材にもこだわる。「お母さんとやっているアットホームなお店です」というオーナーの吉本さんの人柄に触れるのも楽しい。人気の「摩耶」(9500円)は最上級神戸ステーキのコース。ランチもある。

■中央区下山手通2-14-5
11時半~22時、ランチは2時まで
☎078-391-4858

★神戸・旧居留地に

スペイン料理店オープン
神戸の新しい観光ゾーンとして脚光を浴びている旧居留地。その旧居留地に、11月23日、スペイン地方料理店「ラス・ランブラス」がオープンする。



ラス・ラングス（完成予想図）

カタルニア地方の料理がメニューの中心だが、瀬戸内の新鮮な魚介類をふんだんに取り込んでいるので、ヘルシー感覚も十分だ。脱サラをしたオーナーが自ら調理、スペインの味を披露してくれる。神戸では数少ないスペイン料理店の登場だけに期待が大きい。

■ランチ11時30分~14時30分
ディナー17時30分~21時30分
中央区京町83KDDビルB1F
☎302-14073（オープン迄）

★別天地で

優雅なひとときを

北野坂を登りつめた異人館の玄関口にある「ファミリア北野坂ハウス」。その広大な敷地内にあるアーリーアメリカン風の一つがティールームになっている。小鳥のさえずりも聞かれる広い庭に面したゆったりとした店内には、ゆっくり楽しんでからおうち、ユニークな発想による工夫がさりげなく施されている。「長時間いらっしやる方が多いですね」という支配人の武内さんの言う通り、快適な空間は都会の喧噪も時間の流れも忘れさせてくれる。

人気のシフォンケーキ

(400円)は旅行者を通じて全国にそのおいしさが知れ渡っている。



アンティークオルゴールの音色も聴ける

■中央区北野町2-8-1 11時～18時 月曜休
 電話 078-222-3535

★ライブを聴きながら:

お洒落なスポット「アクア・デイ・マヤ」の中のスパゲッチと欧風料理のレストラン「ボルカノ」は若いカップルに人気だ。広い空間に高い天井、シックな調

度品のある店内のくつろいだ雰囲気。日常の些細な諸々の事を忘れさせてくれる。

バラエティーに富んだメニューも嬉しい。30種もあるパスタ料理はもとよりラ



人気のライブを楽しむ

ンチやコース料理も充実。自分でセレクトもできるワインは通の人も満足できる品揃えだ。

週末の夜はライブが楽しめるのも魅力。店内のステージでは主にカントリー&ウエスタンが演奏され、大切な人との素敵な時間を演出してくれる。

■港区味尻町7-19 マヤプラザ内
 11時～23時 無休
 電話 078-802-3112

★格別の炭焼きステーキ

元町の中突堤筋沿いにある「六段」はステーキもしゃぶしゃぶも味わえる贅沢なお店。お客さんの要望でしゃぶしゃぶもメニューに

加えたユニークさは、今のメニューにも生かされている。なかでも炭火で焼くステーキは特筆もの。香ばしい味は他では味わえないおいしさ。別売するほど人気の特製タレがさらにその味を引き立ててくれる。「遠方からわざわざ来られるお客様も多いんですよ」とオーナーの五明さん。

岐阜白川郷の合掌造りをイメージした店内は落ち着いた雰囲気。若い女性やカップルに人気があるのもうなずける。



「ステーキランチ」(1800円)

■中央区元町通3-8-4 11時45分～21時(ランチは14時まで)
 電話 078-331-2108 水曜休

★KOBÉ
 デビュースポット
 招き弁当南京町店



10月1日より南京町に本格派のお弁当屋がオープンした。そもそもは神戸料理「招き」本店のお客さんの要望で始めたお弁当作りだが、対応しきれないほどの評判を呼び支店として独立した。プロがつくる手抜きなしの本格さが受けて、すでに一般のお客さんのみならず、会議・研修用として企業からの注文も殺到し

ている。「お客様のニーズに合わせたお弁当も作っています。パーティーや冠婚葬祭などにも御利用いただけたら」とオーナーの大崎さん。人気はカモロースト弁当(千五百円)、松花堂弁当(千円)など。1個からでも配達してくれる。

■神戸市中央区元町通2-3-1
 4大石ビル1F 10時～18時(予約注文は17時まで) 無休
 電話 078-321-0869

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



BAG

★キタムラブランドの

関西一円の窓口

神戸元町商店街にある「シラサ」は、全国的に有名なキタムラのハンドバッグの関西における窓口となっています。80㎡の店内に、カラフルな「K」マークのバッグがずらり。人通りの少ない時間帯でもシラサだけは訪れる人が絶えないとのこと。キタムラのハンドバッグの魅力は手頃な価格と品質の高さ。現在、通信販売も行われています。



お客さまの絶えない店内

ART

★元町画廊で

近代日本洋画展

元町商店街を大丸側から入って、すぐ北に曲がったところにある元町画廊。そこで11月22日から、小出楳重、青山熊治、金山平三、林重義をはじめとする、兵庫県ゆかりの近代の洋画家達の作品展が行われます。コレクター所蔵作品の見ごたえのある鑑賞展です。

■近代日本の洋画展

—コレクターの眼から—

会期 11/22~30
10時~18時 無休



トルコ帽の自画像

(青山熊治1914年頃)

INTERIOR

★自由に楽しい気分

インテリアアイリフネにレンガ造りの建物で知られている、阪神新在家駅南の六甲ヴァントワア。その中に、ナチュラル&シンブルを基調としたオシャレな家具店インテリアアイリフネがある。インテリアのアドバイスに力を入れている同



ANTIQUE

★古美術品の老舗「播新」

明治14年に創業した播新は、神戸元町商店街の中の古い老舗の一つです。古陶磁、美術品を扱うこと10余年、現在の3代目就任の折、株式会社組織を再編成。

「今は計算づくでモノが作られるが、昔は職人が見えないうところにまで手間をかけて、自分の気のすむまで精魂こめて作ったもの。そんな本物の良さが今見直されてきている」と、社長の太田新次郎さん。店に一歩足を踏み入れると、まるで

店では、150坪のフロアにカントリー風やモダン風のリビングルームやキッチンを再現。「個々でなく、インテリアの一部として選んでほしい」と、店長の倉本さん。客層は20~30代が中心とあって値段も手頃。一度気軽に立ち寄ってみては。



欲しくなる家具がいっぱい!

小さな博物館のよう。"一見の価値あり"のお店です。

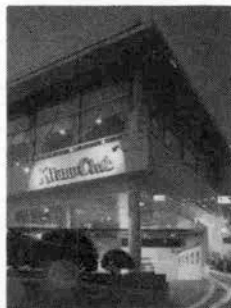


NEWS

★神戸の夜景を見ながら
クリスマスディナーを

神戸の閑静な山の手にある
正統派フランス料理店・北野
クラブでは、クリスマスディ
ナーの予約を開始しました。
聖夜のひととき、神戸の夜景
を楽しみながら最高のフラン
ス料理を心ゆくまで味わっ
てみてはいかがでしょうか。

なお、北野クラブでは、忘
年会と新年会のご予約もあわ
せて受け付け中。お早目に
お電話を。



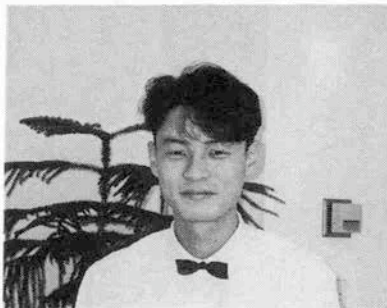
神戸港を臨みながらロマンティックに...

■クリスマスディナー 12/20~26

- ・食前酒の一口
 - ・茸のバルフェ
 - ・的鯛のロティとキャベツのトマト煮
 - ・皿のお米料理
 - ・牛フィレステーキ
 - ・サラダ
 - ・クリスマス特別デザート
 - ・コーヒー
- ¥13,000 (税別)

●ご予約・お問い合わせ (078)222-5123

PEOPLE <117>



●笑顔のすてきな、さわやか店長

中尾裕一さん <まあるい顔の
しゅうくりん房・店長>

11月4日にオープンした、カスカード
系列のシュークリーム専門店「まあるい
顔のしゅうくりん房」の店長さんは、26
才のさわやかな笑顔の中尾さん。商品柄
女性客が多く、「とにかく明るく活気あ
る、笑顔のとぎれないお店にしたい」ご
自身もとっても明るい性格だと語る中尾
さんはにっこり。あふれる若さとファイ
トは、お店の雰囲気そのものでした。

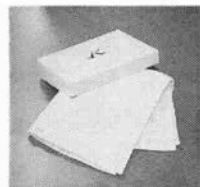
- ・現代人気作家版画展
11月18日~23日
- ・竹下夢二展
11月25日~30日
- ・複製版世界の絵本展
12月2日~7日
- ポर्टピアホテルより
クリスマスのおしらせ
- ・徳永二男クリスマス・ディ
ナーコンサート
12月15日(水、借業の間
料金18000円(食事
ドリンク付)
- ・お子さまクリスマス
12月23日(木)、大輪田の
間、料金10000円
(食事、ドリンク、プレ
ゼント付)



森山 良子

TOPICS

- 丸善よりおしらせ
- ・稲葉猛・水彩とレリーフ展
11月11日~16日



●シラサよりハンドタオルを
プレゼント
右頁でご紹介したシラサよ
り、オリジナルハンドタオル
をプレゼントします。
すみに「K」の刺繍がほど
こきれ、すてきなギフトパッ
クに入っています。販売はさ
れていませんが、ときどき問
い合わせがあるという人気
品。5名様に。

PRESENT CORNER

●応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希
望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町
113-11大神ビル9F「月刊神戸っ子」神戸百
店会プレゼント係までご応募下さい。11月末
日消印まで有効です。当選者には神戸っ子か
ら当選葉書を発送、葉書を持って神戸っ子ま
で、プレゼントを受け取りにお越し下さい。

・森山良子ディナーショー
12月23日(木)、大輪田の
間、料金32000円
(ディナー、フリードリ
ック付、全席席なし)

・美川憲一ディナーショー
12月25日(土)、大輪田の
間 ※完売いたしました。

・クリスマス宿泊プラン
ツイン 14000円
トリプル 11500円
(一泊、朝食、お一人様
の値段)

クリスマスのイベントご
参加の方のみ。要予約。
※すべて、サービス料・税金
込みの値段です。

また、ポर्टピアホテル内
の「アラン・シャペル」
「レヴァンテ」(プレゼント
ワール」等においてもクリ
スマスメニューをご用意。
お早目にご予約を。

ポケット ジャーナル



★本邦初の試み!

トータルファッション展
ファッション界に於いて
早くからその必要性が言わ
れ続けてきた「トータルフ
アッション」。しかし現実
は、市場にある各商品のコ
ーディネーターが必要に
応じてセレクト、取合わせ
るコーディネートファッ
ションが形作られてきた。

県、ファッション関連の
地場産業等の協力を得て開
かれる今回の公開展示展は
神戸ファッションクリエ
ティブ(KFC)がトータ
ルフアッションに初めてチ
ャレンジしたもの。本邦初
の試みだけに、今回の成果
がファッション界に今後、
どのような影響を及ぼすの
か楽しみである。

◇日時 11月12日(金)～14日(日)
◇会場 神戸ハーバランド「スベ
ーシアター」

★インドネシア写真展

神戸で開催!

さる10月6日から19日神
戸大丸カーポートギャラリ
ーで、向尾治さんの個展が
開かれた。テーマはインド
ネシアの「人・自然・生
活」。展示作品は、国際協
力の一環で同国に派遣され
た向尾さんが2年間で収め
たスナップ1万点の中の、
約50点。



向尾治さん お気に入りの作品と…。

「見るもの全てが印象的
だった。インドネシアの生
活や風俗を感じてもらえれ
ば…」と、60年代のカメラ

を今も愛用し続けている向
尾さん。まさに国際都市神
戸に相応しい写真展だった
といえる。

★手に汗にぎる熱戦 ボウリング2大会開催

さる10月17日に第17回神
戸プロアマボウリングフェ
スティバル第2戦が、10月
18・19日に第10回神戸クイ
ーンズオープントーナメン
トが開催された。



まず前者フェスティバル
では、関西地区以外からも
多くのボウラーが参加。予
戦第5ゲーム目には最年少
の酒井美佳プロがパーフェ
クトゲームを達成し、観客
を沸かせた。決勝対決は時
本美津子プロとベテランア
マチュアの小笹久美子。熱
戦の末、時本プロが最下位
で決勝進出したにもかかわ

★誕生日おめでとう運動



私の出会った宝子たち
—お茶の用意しますから—

Yさん

今年五十才になるYさんは、昆
虫博士と呼ばれているくらい、虫
が好きで、戸外へ散歩に出かける
時は目の色を変えて虫探しです。
特に、かぶと虫が好きで、どんな
幼虫を見つけても「かぶと虫の幼
虫や」と言っていて、得意気に見せに
きます。

元気に毎日通っていましたが、
昨年から体調を悪くして、体重も
四十キログラムに減り、週に二回
程しかこれなくなりました。

でも会うと必ず、「先生、また
家に来て下さい。お茶の用意しま
すから」と、声をかけてくれます。
仕事熱心で、言われたことは、い
つまでも、黙々と取り組んでいま
す。

ハガキを作る為の牛乳パック切
りや、こんぶを伸ばしたり、単純
な作業しかできませんが、こつこ
つと、一生懸命な姿には、いつも
頭が下がります。

もう高齢なお母様は、足が不自
由にもかかわらず、年一回の参観
日には、必ず顔を見せ、熱心に作
業する息子の姿に満足して帰られ
ます。お母様の為に無理をせず
早く病気を治して、また、おいし
いお茶を、ごちそうして下さい。
(N)

誕生日ありがとう運動本部

〒651神戸市中央区御幸通8-1-1

6 神戸国際会館一階郵便局の隣

TEL・FAX

078-12311-2114

らず逆転優勝を飾り、大きな拍手がおこった。

そして後者トーナメントは、まさに接戦の連続。決勝は小山康代プロと小嶋友子プロの対決で、ブレイオフは、まさに息を付かせぬ熱投。"これぞプロ"と思わせる素晴らしいゲームで観客に大きな感動を与えてくれた。

決勝戦の様子は11月6日にサンTVで放映、ご覧になりましたか。

★ヒューマンウェア大賞募集

財神フアッション協会では平成5年度の新規事業として、表彰事業ヒューマンウェア大賞を実施する。ソフト、ハードも含めた人間を主体とした活動をヒューマンウェアとしてイメージ、商品づくり、デザイン活動など生活を豊かにする人間味あふれる活動を、そのプロセスにあるものまで含めて評価・選考される。

選考は、神戸芸術工科大学の田中央教授と座長とする選考委員会で。ただし応募対象は、兵庫県下の地方公共団体、商工会議所、商工会から推薦されたもの

で、県下の個人、企業、団体、グループに限られる。

■応募期間 11月26日(金)まで
■応募要項請求、問い合わせ
(財)神戸フアッション協会
☎078-3303-3123

★N.T.Tアマチュアバンド開催

N.T.T神戸支店の若手社員でつくる"サーカス倶楽部"の面々が、地域の音楽活動の一助にと手弁当で始めた"N.T.Tアマチュアバンドコンサート"も今年で3年目。アマチュアミュージシャンを支援するボランティアの活動は他に例がなく、高く評価されるどころだ。一次テープ審査で選ばれた10組のグループは、10月3日ジベックホールで腕を競ったが、審査員をうならせるほどのレベルの高



最優秀グループ
"BLUE STONE"

さで審査は難行。その中で最優秀者は芦屋市の3人組"BLUE STONE"。優秀賞は中央区の2人組

"神戸天昇堂"審査特別賞は東大阪市の"劇団桜組"に決まった。受賞グループは日曜日の12時10分からのラジオ関西番組"N.T.Tレフオンランド"で放送された。

★無理なく楽しく"のチャリティーバザール開催

"ゆとりある倶楽部"と"くくるす"両団体が'86年より毎年開催、今年で8回目のチャリティーバザールの



楽しい品ばかりで今年も大盛況

が、10月23日と24日、東灘区のこうべ甲南ライブサロン(甲南漬本店)で開催された。

集まったお金はアジアからの留学生の援助を中心に利用される同バザールには何らかの形でボランティアを、とたくさんの方々がアジアからの留学生と共に参加。会場には衣料品、アク

★境内でふるさとの味を

昨年に引き続き北野天満神社で"国際イモ煮まつり'86"が開かれる。

"イモ煮"は、秋の収穫と勤労に感謝して、野良で里イモを煮ていたく伝統的なお祭り。この日本の伝統行事を神戸在住の留学生にも体験してもらおうと、チャリティー形式で催されるもの。

当日は、境内にイモ煮300人用の大鍋が二つ用意され一杯200円で、薪で煮た素朴なふるさとの味が賞味できる。実行委員会では一般の人の参加も広く呼びかけている。小雨決行。

◇日時 11月23日(火・祝日)
午前11時半~午後2時半頃まで
◇会場 北野天満神社
■問い合わせ 北野天満神社
☎078-221-2139

★能に息づく女の"炎"を舞う

地唄舞の大和松蔭さんが神戸市芸術文化活動助成対象事業を受けて、第28回大和松蔭"舞の会"を12月3

日午後5時30分より、湊川神社能舞台で開催する。

番組は、地唄「寿」を唄
・三弦／菊原光治／琴菊萌
文子、地唄「葵の上」を唄
・三弦／菊原光治／藤舎
名生で、地唄「珠取海女」
を唄・三弦／菊原光治で松

詩さんが舞う。間に「能に
息づく女」をテーマに河内
厚郎さんがお話しを、とい
う気合のこもった舞台が期
待される。

◇入場料 5000円(自由席)

■問い合わせ 古典芸能の会 078-

911-9513 文芸サロン大和松
詩を囲む会 078-303-3333
(アシックス)

計時花



神戸のイメージを売る

世は不況の真只中、神
戸も例外とはいかない。

だから、あまり景気の
いい話に出合わない。

それにしても神戸は今
年も、「アーバン・リゾー
ト・フェア'93」があつて
街はそれなりに賑わいを
見せ、「ハーバーランド」

★料理人の魂込もる

「庖丁塚」除幕

庖丁を供養する「庖丁塚」
の除幕式が、10月25日生田
神社で、多くの飲食業関係
者参列のもと行われた。

周囲に飲食店が多くある
同神社が、料理人が魂を込
めて使ってきた庖丁の供養
と食文化の向上を願つて、
料理関係者と協力して企画
建立した。塚はオーストラ
リア産の黒御影石の台座の
上に半卵形のオブジェがデ
ザイン。球の上には庖丁の
形が刻まれている。

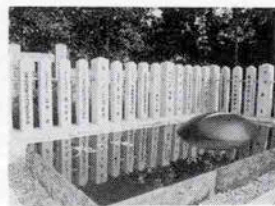
当日は除幕式に続いて、

などは神戸の新しい魅力
ある顔として人気をあつ
めている。そして、秋の
観光シーズンともなれば
俄然色めいてくるのは
「北野町界限」である。

日祝祭日もなれば山
手通りは観光バスがズラ
リと並び、それはなかな
か壮観である。東西各地
からの観光客がつかめかけ
北野町界限の住人たちが
驚かせる。北野町界限も
最近はそのなりに観光客
を迎える態勢も一応整つ
てきているようだ。

ただ、神戸全体として

生間流式の「庖丁式」も被
露、見事な庖丁さばきで調
理されたコイが神前に奉納
された。



庖丁への感謝も込められた
「庖丁塚」

全国的にみても大変珍し
いという庖丁塚。塚のデザ
インも現代的で、ここにも
歴史と新しさを調和させる
神戸の「粋」が感じられる。

も観光客の受け入れは結
構、大事なことである。

神戸の観光ポインとは
かなり整備されてきてい
るが、それが、日常的な
観光商業とうまく結びつ
かないと、観光客は白け
てしまう。やはり、食事、
土産物、しかるべき休憩
所、トイレなどなど、
観光ライン、観光ポイン
トとうまくフィットしな
ければ観光客の満足が得
られない。神戸のいい印
象を売るためにはきめ細
い心遣いが大切ではない
か。

△Y・Y△

●KOBE POST

★兵庫現代芸術劇場(財団法人
理事長員原俊氏)が、11月1
日よりJR三ノ宮駅前・神戸交通
センタービルに移転しました。神
戸市中央区三宮町1-10-1神戸
交通センタービル4F 078-(333)
1150 FAX 078-333-1152

★元宝塚スターの橋本由梨さんが
舞台復帰を節目に宝塚企画に10月
より所属されました。

★ウーマンズマーケット企画家の
有限会社フェイス・ジュンコ工藤
純子さんが移転。新住所〒530大阪
市北区西天満6-13梅田ベース
#111 06(364) 21173 FAX
06(364) 2174

★詩人のたかとう匡子さんの『地
球を往く』が21世紀詩人叢書に選
ばれ、司修さんの装幀で詩集を土
曜美術出版販売(発行者加藤幾
恵)より刊行03(3268) 9

★9月29日にアドソレコ of 松
田達郎さんが、神戸赤十字病院で
膵臓癌のため永眠されました。9
月30日に故人の意志により前夜式
を、11月1日に青谷ルニテル教会
でご葬儀がとり行われました。喪
主は夫人の松田良栄さん。ご冥福
をお祈りいたします。

★アロッドのブティック・ムスギ
ヤの杉浦雅明社長のご母堂・元
子さん(が)10月19日海岸病院にお
いて82才で亡くなりました。

ご葬儀は、10月20日に通夜が兵庫夢
野の長福寺で行われ、21日正午よ
りご葬儀がとり行われました。心
よりご冥福をお祈りいたします。

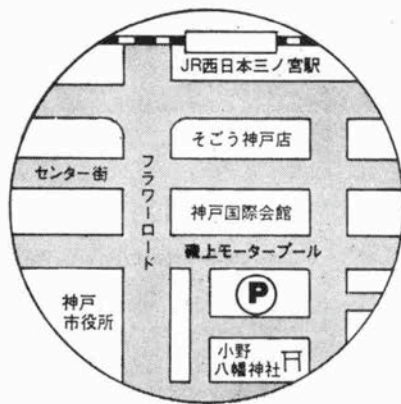
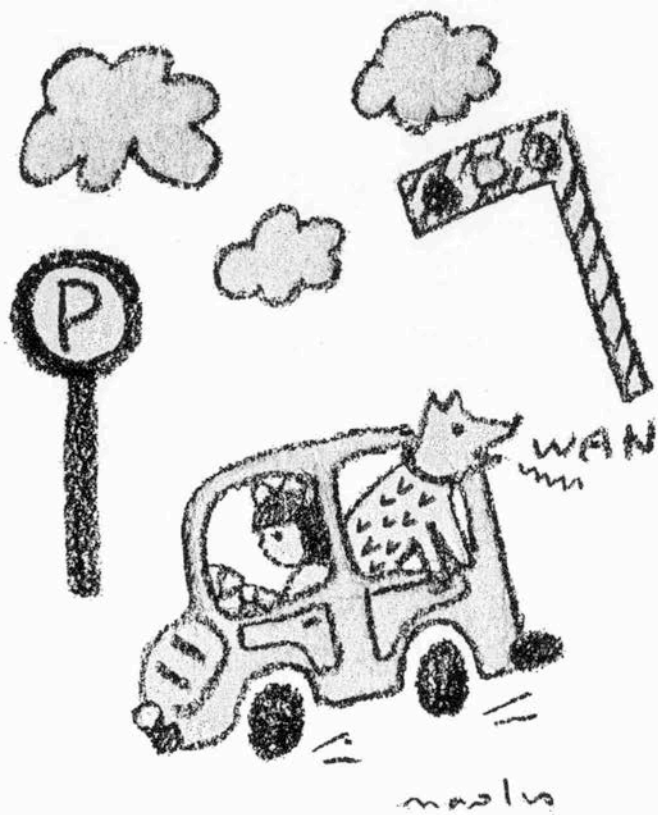
★教文研センターの三辺丈夫所長
の住所が変わりました。〒531大阪
市北区豊崎5-3-23教文研セン
ター1家政館06(374) 5060 FAX
X06(374) 5022 オフィス学
院等教文研センター 06(374) 6

871 FAX 06(374) 2269 9
屋芸術学院 078(857) 3005 F
AX 078(857) 3006 但馬ジュー
アナ・パーク/神戸土温泉 079

96(76) 3333 FAX 079
6(76) 33957

★10月「アーバンリゾートフェア
神戸'93を終えて」写真説明で田原
祥一郎さんの名前が間違っており
ましたことを深くお詫び致します

ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

- 収容台数 350台
- 月極 駐車可
- 年中無休

神戸とホテル

河内 厚郎 〔文芸・演劇評論家〕 写真／池田 年夫

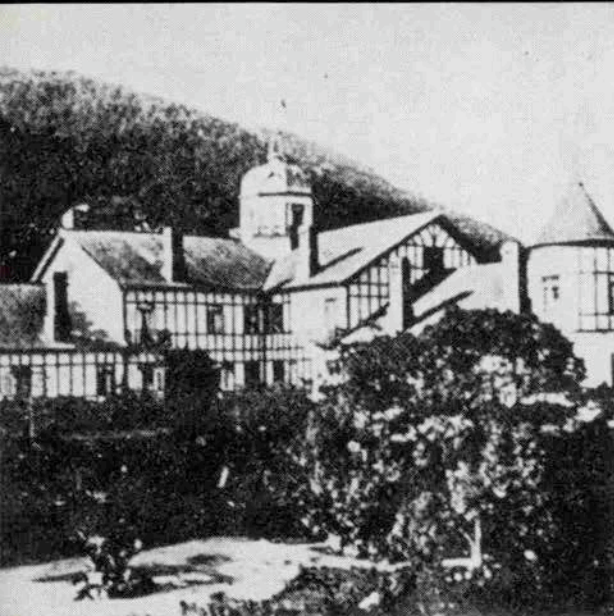


新神戸オリエンタルホテルと筆者

ホテルは「都市の顔」だといわれる。しかし、ある時期の神戸は、都心の目抜き通りにたつシテイホテルがアルサロを営業したりで、やや格調を落とした観があった。それよりむしろ、六甲山ホテルや舞子ビラといったリゾート型のホテルが神戸の顔だったといえるかもしれない。

しかし、神戸にも再び都心型のホテルがふえてきた。オークラ、ニューオータニ、ワシントン・・・北野町はいうに及ばず、メリケンパークやハーバーランド、新しい名所がうまれるたび、豪華なシテイホテルがうまれる。とりわけ眺めの良さを誇るのは、布引にそびえたつオーバ、新神戸オリエンタルホテルであろう。このホテルにはお洒落な劇場もついている。

新神戸オリエンタル劇場で上演された「スタア」という芝居に、原作者の筒井康隆氏が出演したことがあった。このときは陳舜臣氏や宮本輝氏といった、神戸・阪神間に住む著名な作家たちも日替わりでゲスト出演して話題をよんだ。(そういえば、昨年この劇場で評判をとった「獅子を飼う」の作者である山崎正和氏も、また今年の九月に上演された「迷子の天使たち」の藤本義一氏も、ともに西宮在住である)市民文化をはぐくむには市民劇の醸成が必要だ。自分の町の魅力を物語るドラマを持つていなければ本格的な市民意識は育ってこない。たとえば昔屋なら「細雪のまち」を自覚することで、市



<左>明治のトア・ホテル <右>明治のオリエンタルホテル（2点とも『写真集 明治大正昭和 神戸／荒尾親成編』より）

民意識が再生産されていく。九月十六日にルナホールで催された「谷崎潤一郎と古典芸能の夕」は立ち見の出る盛況だったが、今後このホールで「細雪」など谷崎作品の劇化が試みられていくなら、それが新しい市民劇へと発展していく可能性は十分にある。

昭和の源氏物語といわれる谷崎潤一郎の「細雪」にはオリエンタルホテルの名が再三登場する。この明治十五年創業という名門ホテルが戦前から神戸のステータスシンボルだったことがよくわかる。しかし「細雪」はどちらかといえば「神戸風」というより「芦屋風」。神戸のまちの風俗を活写した文学の代表格といえ、西東三鬼の「神戸・続神戸」が筆頭にあげられるだろう。新興俳句の旗手として一時代を画した俳人の、風変わりな神戸漂着の物語である。その奇妙な人間模様の舞台となった「国際ホテル」の生き証人が今も健在であることを、神戸新聞（五月三十日付）の記事で知った。作品の中で面倒見のいい「パパさん」として登場する支配人の息子さんで、現在須磨区に住む水村正也氏である。当時中学生だった氏の記憶によると、正式には「トリア・アパートメント・ホテル」と呼ばれ、戦前の神戸ではナンバー3の高級ホテルだったとのこと。当時の神戸では、海岸に近いオリエンタルホテルと山手のトアホテル（スイス風の建物で人気をよんだが昭和二十五年に全焼、現在は外国人倶楽部となっている）が最高級と見られていたように、その次のランクくらいのホテルだったらしい。新聞記事から水村氏の発言を引用してみる。「トリア・アパートメント・ホテルというのも父が考えた名称で、当時はハイカラな響きがあったものです。常住もできるというスタイルですが、この着想も父の自慢の一つでしたね」「そのころ私は中学生でしたが、三鬼さんが父に、このホテルを題材にして小説が書けるな、と話していたのを覚えています。私はそんなに偉い俳人だとは知りませんでしたから、せいぜい三文文士の夢くらいに思っただけで聞いていました」神戸らしく人種のもつようなホテ



旧甲子園ホテル（現在は武庫川学院甲子園会館）

ルだったようだ。「ホテルの住人にもいろんな国の人がいましたが、貸家の方もほとんど外国人が占めていました。実際、スパイ事件で連れていかれた人も出ました。貸家の一室ではいつも特高が張ってましたよ」水商売の女性もたくさん登場する。「加納町で店を開いていたマダムで、ひと際綺麗な人がいました。チェリーさんって呼ばれてましたが、どこか違うなと思っていたら、戦後、東京の赤坂の成功者として大きな話題になっていました」この女性をモデルに映画化の話が出たこともあったが立ち消えになって、十年ほど前にNHK大阪が『冬の桃』という題のテレビドラマにした。これがなかなかの出来で三鬼の役は小林桂樹が演じている。

それにしても、一九二〇・三〇年代の神戸・阪神間は、きらびやかだ。アーバンリゾー

トの先進地といつてよい。大正末期から昭和の初期にかけ阪神各地には続々と立派なホテルが現れる。阪急夙川にはバインクレストという瀟洒なホテルが現われ、宇野千代と東郷青児がここで同棲した。野坂昭如氏がボーイをしていたこともあるらしい。宝塚ホテルは大正年間に開業、芦屋国際ホテルも建てられ、そしていよいよ昭和五年、関西随一のステータスを誇った「甲子園ホテル」がオープンする。このホテルは単に欧米スタイルを真似ただけではなく、日本的な要素もふんだんに取り入れた名建築で、当時の日本人のライフスタイルに適する最高級のサービスを提供したと今も語り草になっている。

帝国ホテルの設計者として有名なライトの弟子、遠藤新の設計で、武庫川ベリ白砂青松に囲まれた一万二〇〇坪の敷地には、四〇艘のボートと屋形船の浮かぶ池があり、ゴルフ練習場から茶室までそろっていた。屋根瓦は淡路からとりよせ、鉄筋コンクリート四階建て、全七二室。宿泊料金は、六円から二五円。フランス料理は、ランチ一円五〇銭、ディナー三円から十円。当時、甲子園ホテルで働くウエイターの給料が十円だったというから、贅沢なホテルであったことがよくわかる。(この名コックたちが、戦後、関西の洋風料理の世界で指導的地位につくこととなった)

客には文化人や政治家が数多く訪れた。菊地寛、徳富蘇峰、ラストエンペラー溥儀、ベープ・ルース、山本五十六……常宿として利用した徳富蘇峰は、ホテル内にあった窯場で陶器作りに没頭。山本五十六は二階の最高級スベシャルルームに陣取り、夜はカードルームで毎夜ボーイカーに興じたという。菊地寛は鳴尾の競馬場に馬を持っていたから、たびたびここへ泊まったのも当然で、おそらく執筆にもたずさわったに違いない。井上靖の『射程』にもこのホテルが出てくる。高松宮はヨーロッパへの新婚旅行の途上ここに宿泊、大ホールでの晩餐会にオーケストラボックスで軍楽隊を指揮したのは、山田耕筈だった。ホテル内にはゆったりとくつろげるさまざ

まな施設があり、朝日の射すガーデンテラス、ボーイカーに興じるカードルーム、英国スタイルのしゃれたバー……。「関西の迎賓館」を心ゆくまで満喫した高松宮は、よほど気に入ったのか、以後も関西を訪れた折には甲子園ホテルに宿泊している。

そんな栄華を誇った甲子園ホテルも、大戦末期、海軍に接收されて軍事病院に改造されるという憂き目に。客室は病室となり、終戦後は進駐軍の将校ハウスとなった。(その頃ボーイとして働いていた横山ノック氏は、ここに駐屯していた女性将校に童貞を奪われたとテレビでよく回想している)昭和三年によく接収解除となり大蔵省の所有となったが、もはやホテルとして蘇ることは不可能で、廃墟として住宅街の中に放置されたままだった。それを武庫川学院の創始者、故・公江喜市郎氏がふとしたことから訪れ、この壮麗な館を教育の場にしたいと考えたのである。大蔵省から武庫川学院に譲渡されたのが昭和四十年。復元工事に着手したのは現副理事長の荻野八郎氏で、外観はそのまま残し、客室部分を教室とした。ロビーや食堂室も、できるだけ原型を生かし、多目的に使用できるようにしてある。学生寮として使われていたこともあった。現在は武庫川学院第三学舎として、フランス文学者で比較文化の権威でもある多田道太郎氏がサロン風の「生活美学研究所」を開設している。大阪フィルのメンバーが定期コンサートも開いている。しだいに阪神間の社交場として復権してきた。

涼風真世の宝塚退団公演となった「グランドホテル」というミュージカルがあったが、もし私が劇作家なら、往年の甲子園ホテルを舞台にしたドラマを書いてみたいと思うのだが。

なお、先述のトリア・アパートメントホテルは一九四五年、六月五日の空襲で焼け落ちた。ホテルのあった場所はトリアロード、NHK神戸放送局前交差点から百二十メートルばかり南へ下った地点である。